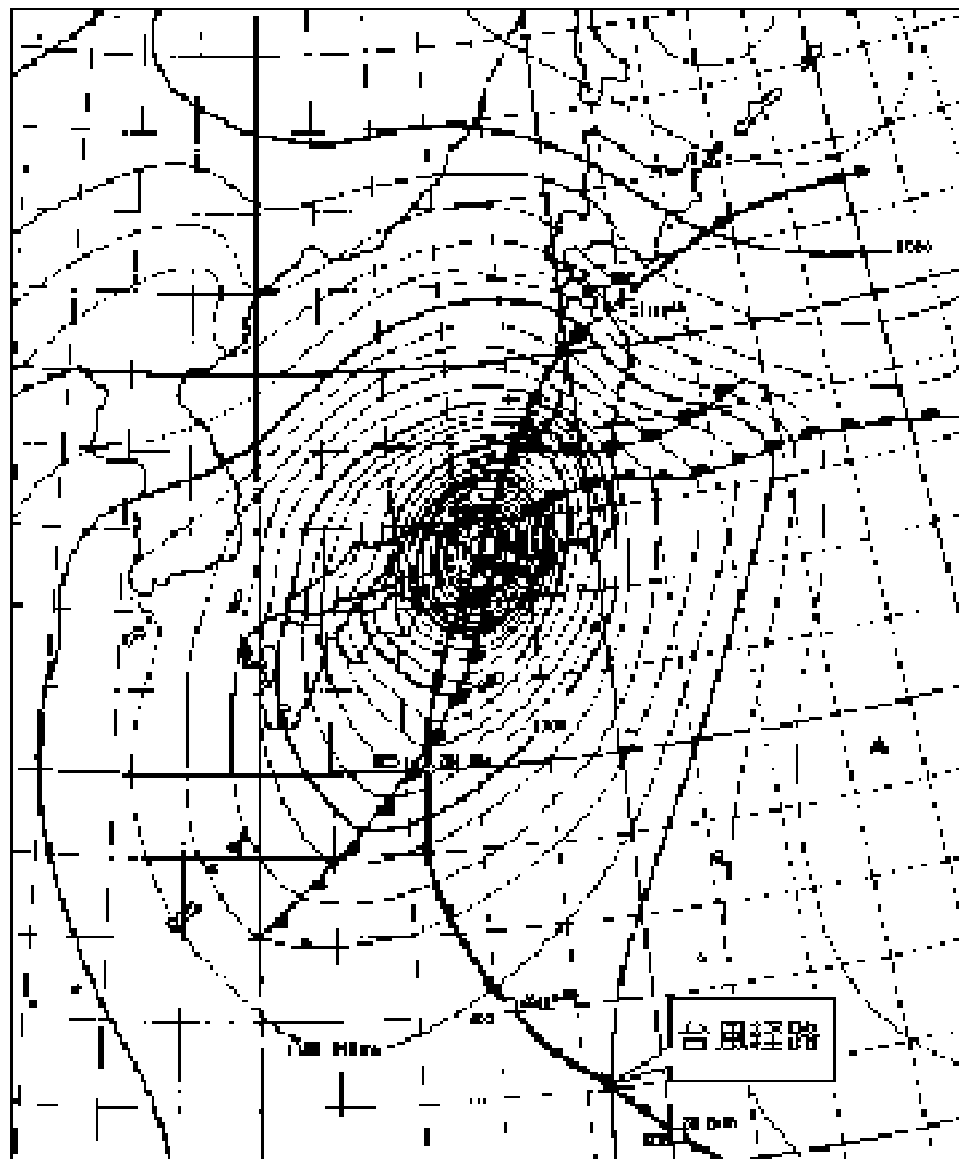
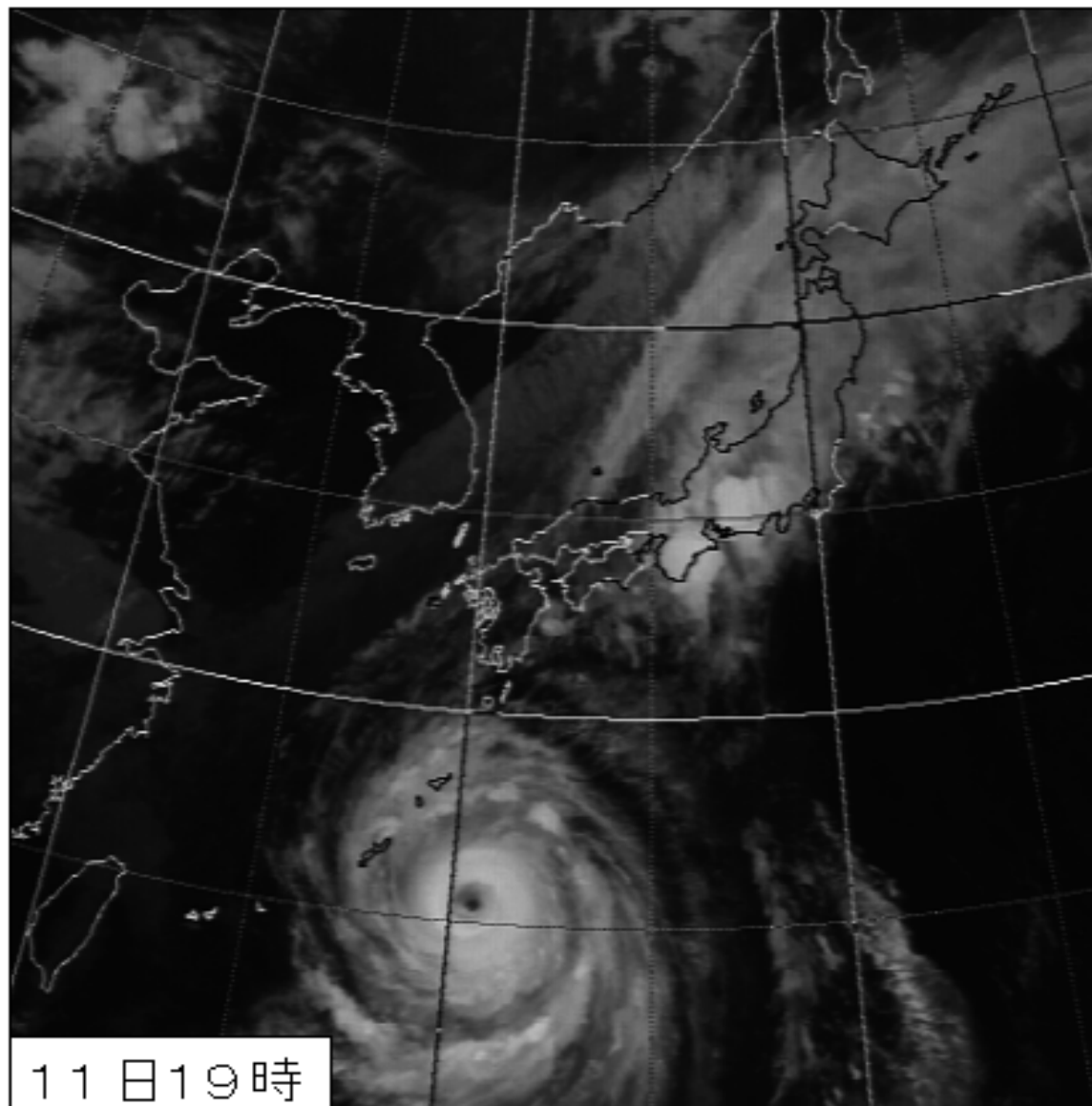


伊勢湾台風から 51年

東海豪雨から 10年



1959年9月26日21時



11日19時

2000年9月11日19時

地球温暖化と気象環境変化 台風の大規模化など

- 1. 気象の基礎
- 2. 地球温暖化とは
- 3. 気象環境の変化

NPO法人ウエザーフロンティア東海 副理事長
一般社団法人日本気象予報士会 常務理事(学術・研究担当幹事)
與語基宏

愛知学院大学のモーニングセミナー
2010年9月14日

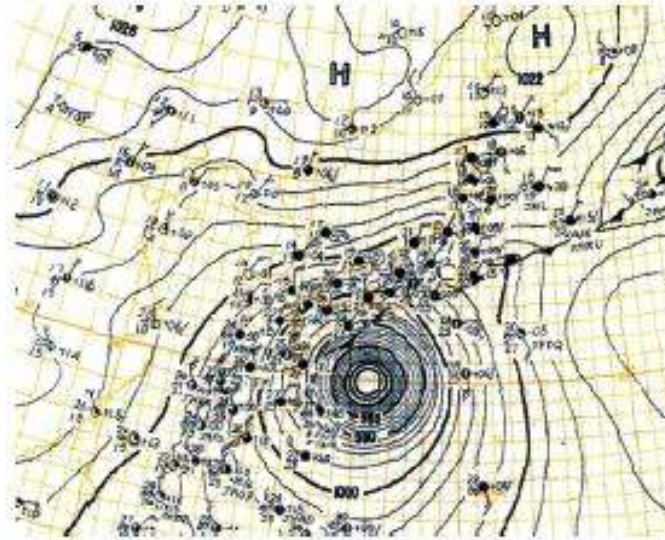


**伊勢湾台風から
51年**

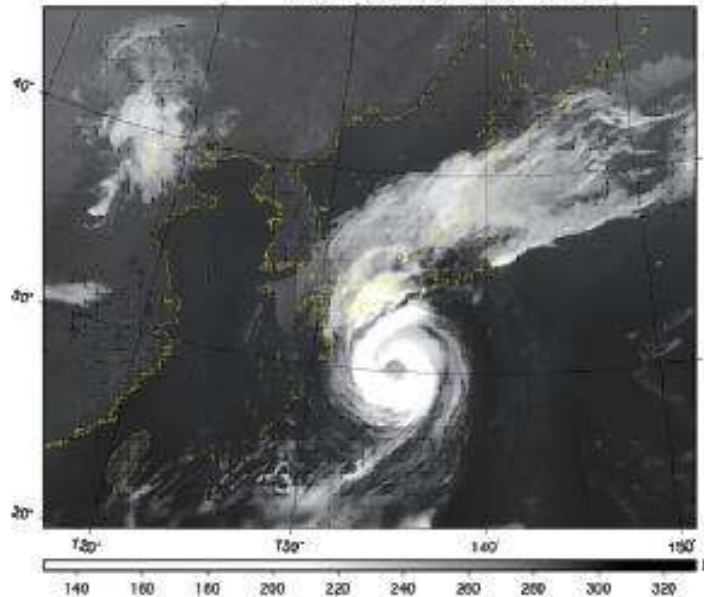
**東海豪雨から
10年**

伊勢湾台風再現実験

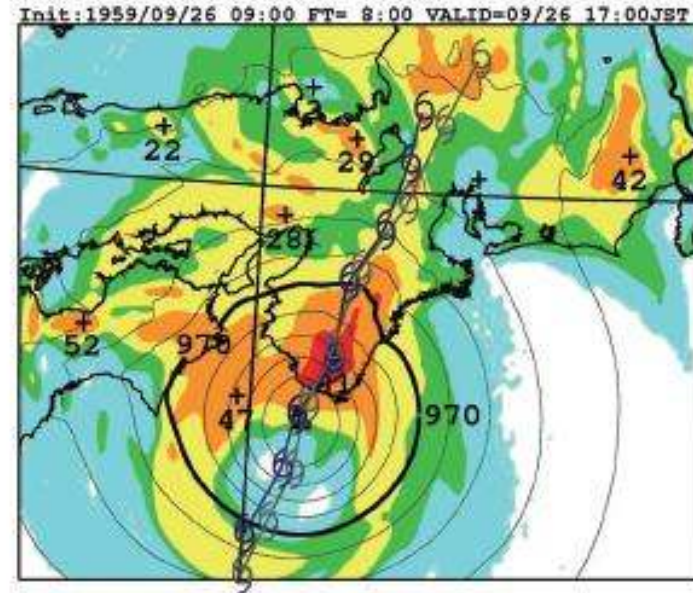
(2010気象学会「天気」より)



MSM_IR INIT 1959.09.26 00UTC KT-00
DATE 1959.09.26 00UTC

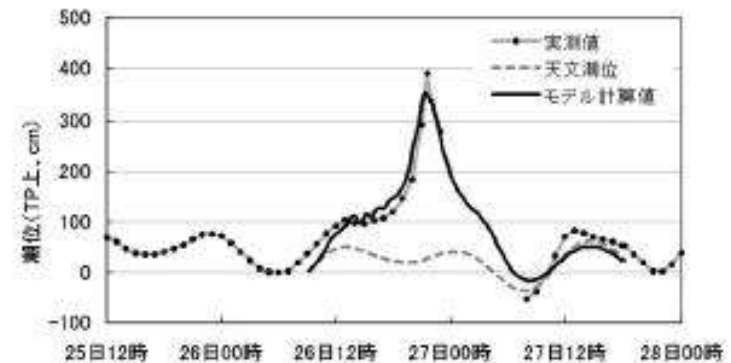


第7図 9月26日09時における地上天気図(上: 実況)と疑似衛星赤外画像(下: 予測).



0.4 1 5 10 20 50 100 mm/h

第8図 上陸直前(26日17時)の予測された伊勢湾台風. 地上気圧(等値線, hPa), 1時間降水量(色彩域, mm), 台風経路(黒線:予測, 灰線:実況, 台風シンボルは1時間おき).



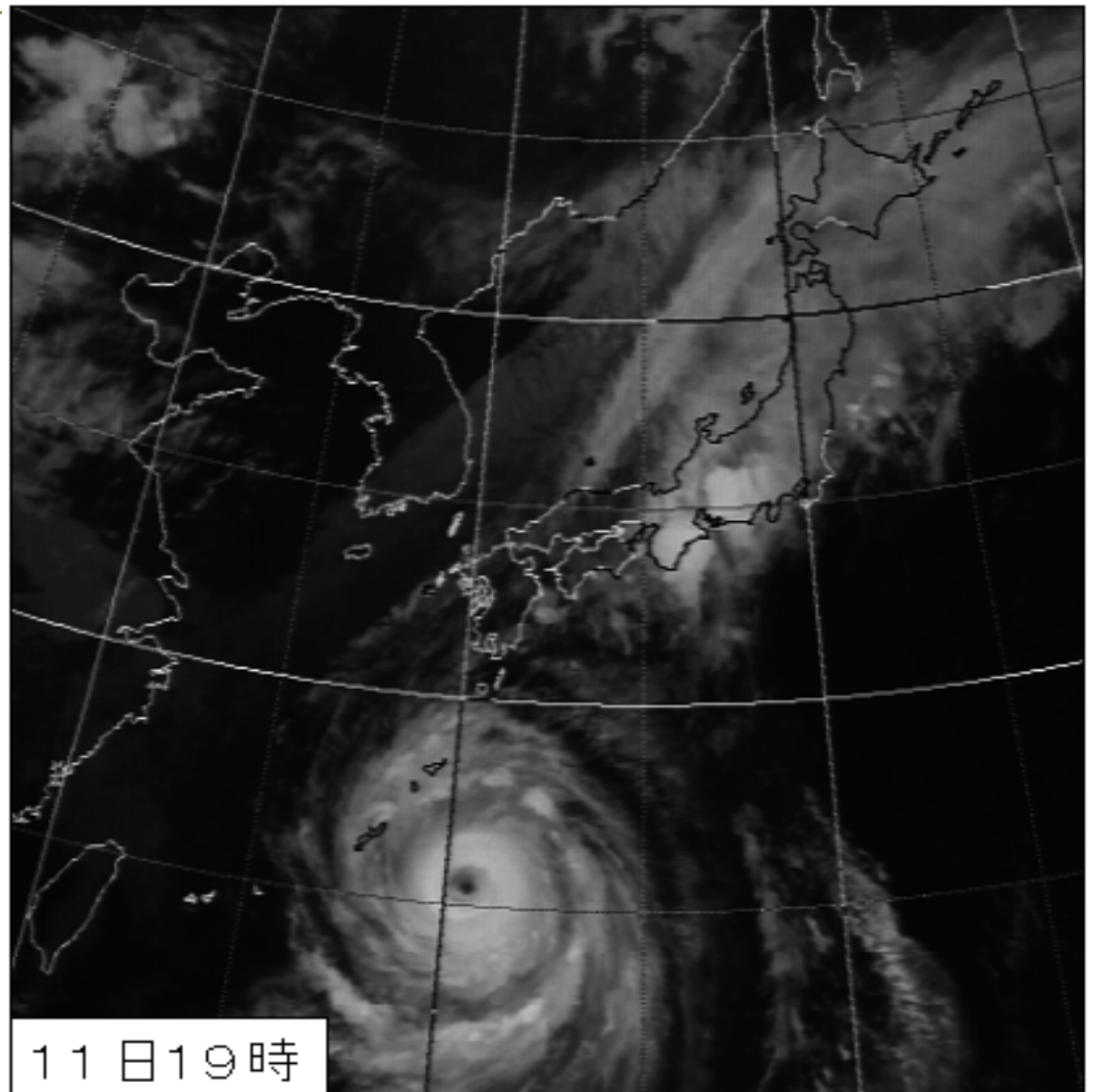
第9図 名古屋港における潮位 (cm, 灰線+黒点:実況, 点線:天文潮位, 黒線:予測).

東海豪雨 衛星画像

東海豪雨から
10年

気象衛星
「ひまわり」画像
(赤外)

台風と太平洋高気圧
の縁から暖かく湿った
空気の補給が続く



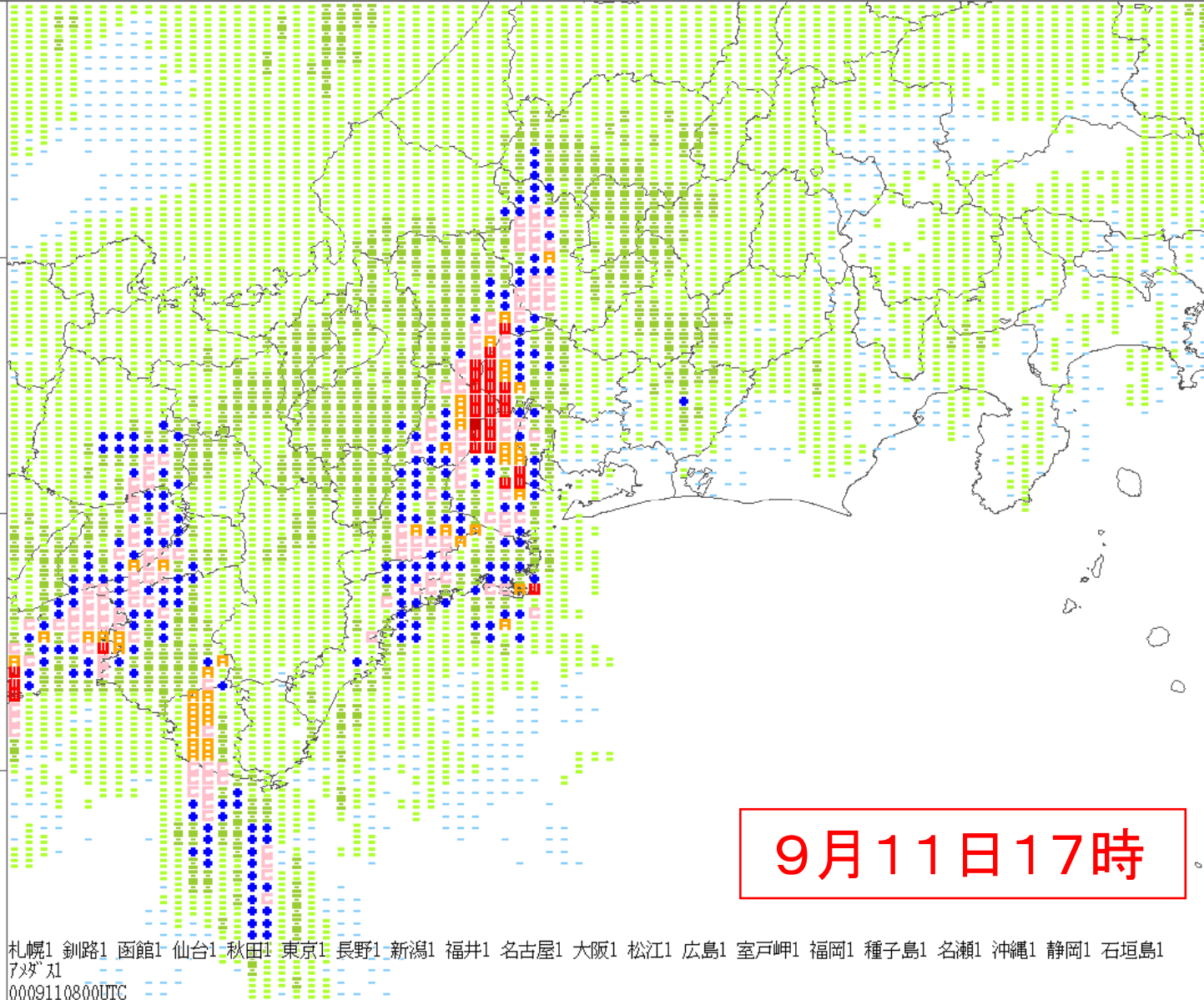
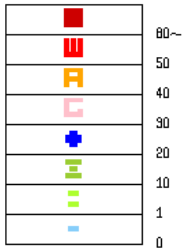
11日19時

東海豪雨 レーダー・アメダス解析雨量

実況監視平面図 [実況監視] (21_解析雨量)

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) グラフ(G) 帳票(H) モード(M) 出力(O) 終了(X)

解析雨量(1h) (mm)

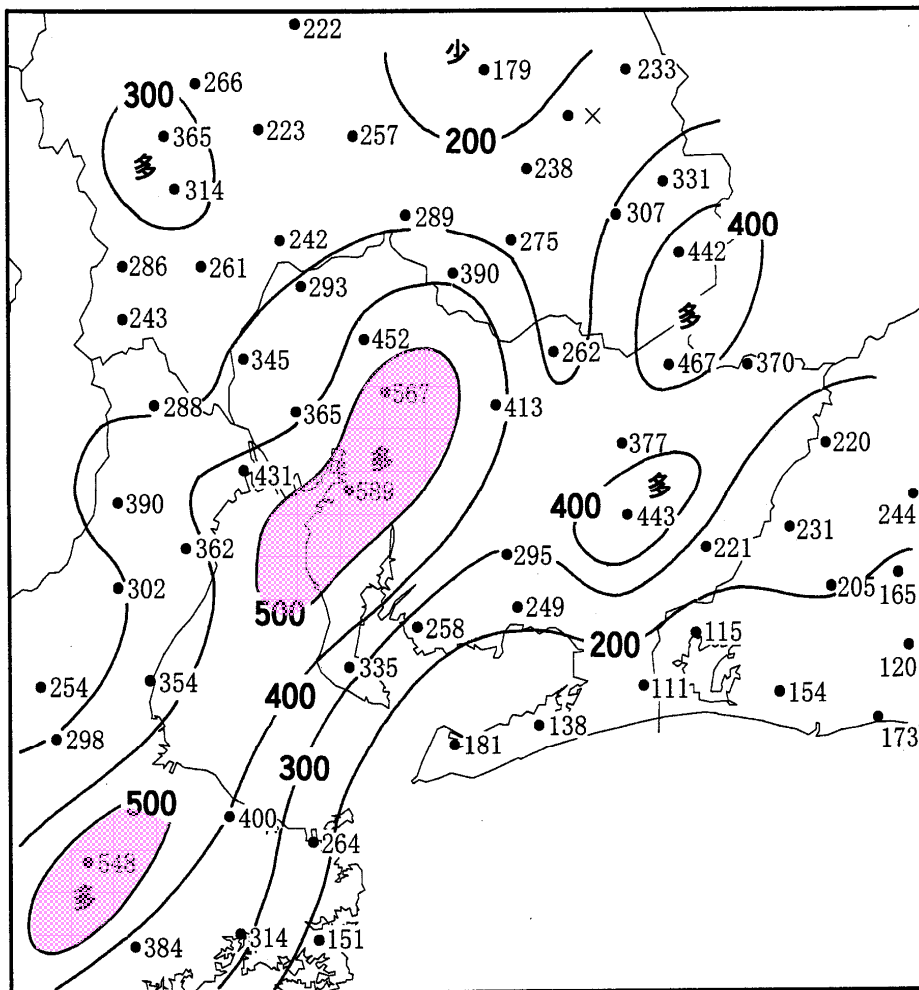


9月11日17時

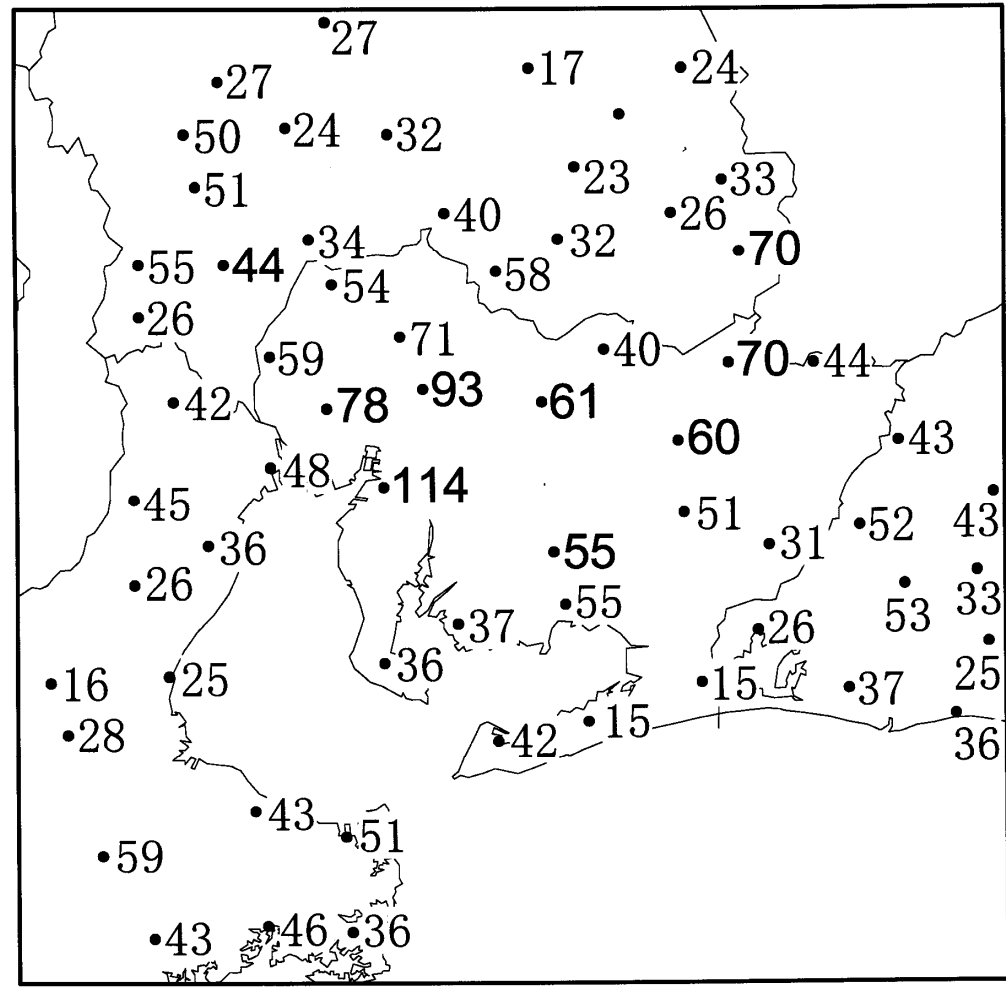
札幌1 釧路1 函館1 仙台1 秋田1 東京1 長野1 新潟1 福井1 名古屋1 大阪1 松江1 広島1 室戸岬1 福岡1 種子島1 名瀬1 沖縄1 静岡1 石垣島1
アメダス
0009110800UTC
解析雨量(1h)

描画条件(21_解析雨量)の描画が完了しました。

総降水量と1時間降水量の最大値(アメダス観測点)

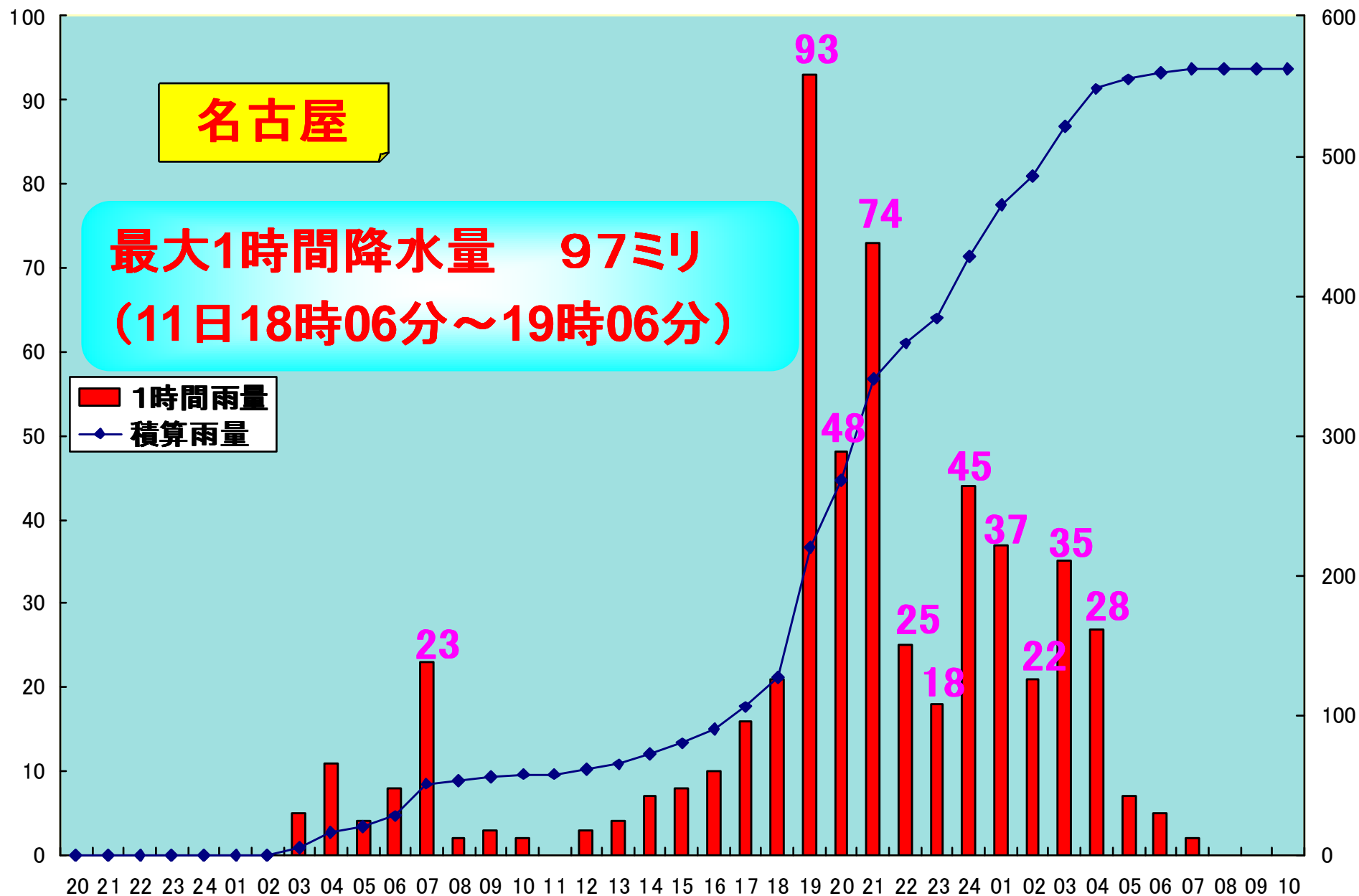


平成12年9月11日0時~9月12日24時



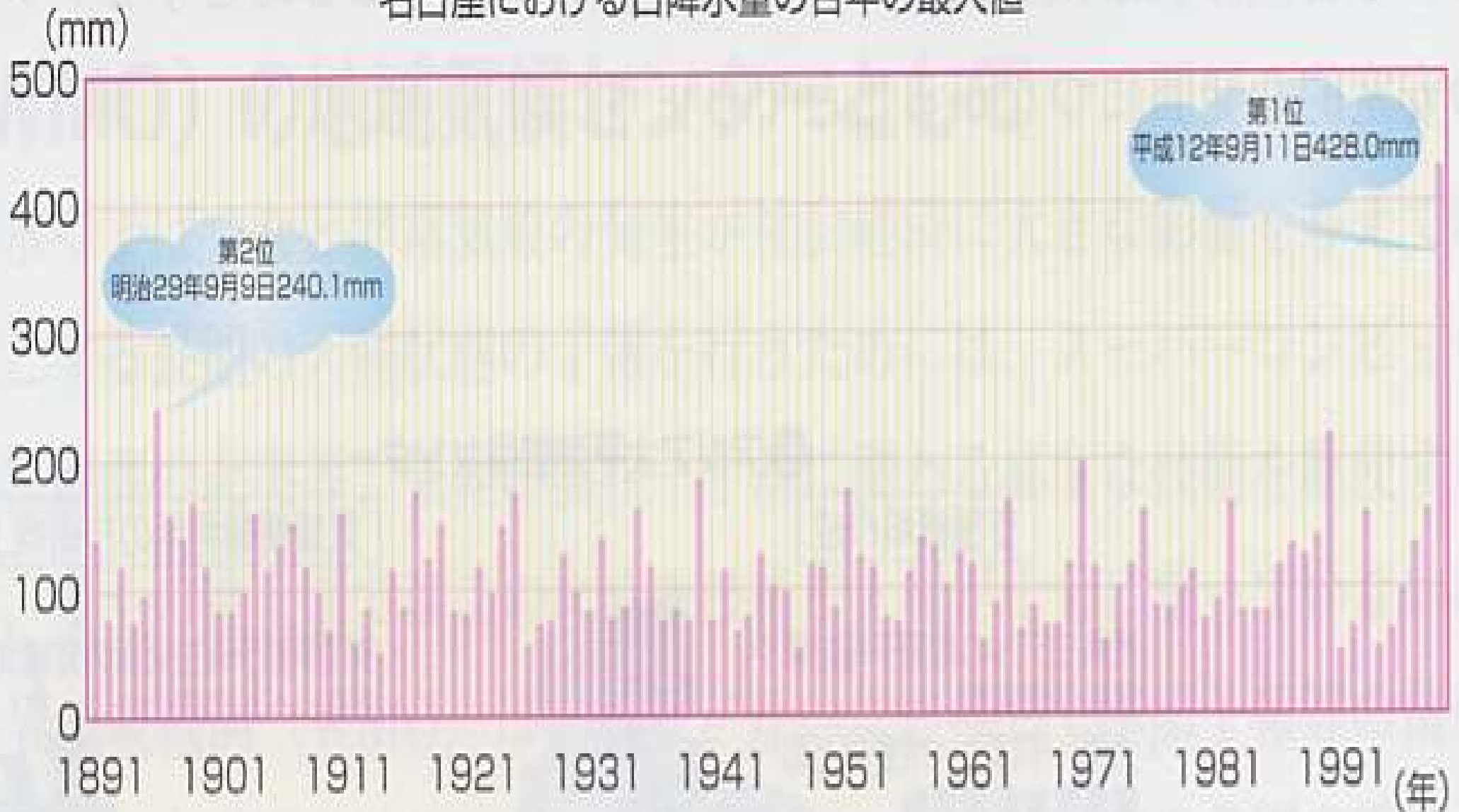
1時間雨量の最大値

降水量時系列図 (名古屋)



名古屋の各年の最大日降水量

名古屋における日降水量の各年の最大値



明治29(1896)年から104年ぶりに、約2倍の数値で更新

東海豪雨 天気図から見た気象条件

